

技術士 1 次試験に合格して



虎谷 康功

(とらたに やすのり)

勤務先

池田煖房工業株式会社

技術統括部 技術部

〒011-0012 札幌市北区北 12 条西 3 丁目 1 番 10 号

TEL 011-726-1145 FAX 011-726-1158

E-mail y_toratani@ikedan.co.jp

■ 専門：衛生工学部門

1. 私の生い立ち

1960 年(昭和 35 年)東京オリンピックの 4 年前映画「3 丁目の夕日」の時代に滝川市江部乙町で農業を営む両親の長男として生まれました。小児ぜんそくで体が弱く、当時はスクールバスもなく幹線道路のバス停まで徒歩で行く必要があったので、冬に幼稚園に通うことができずに中退しました。箸が上手く使えず弁当をフォークで食べる不器用で、工作で使った粘土を片付けると他の人が落としてそのままの物まで拾うので、自分の粘土が増えるという物を大切にしている園児でした。

小学校は分校で 4 年間、今思えば給食をタクシーで運んでいました。給食センターが既にあったのです。本校に 2 年、中学校と江部乙で過ごし、高校は滝川高等学校へ進学しました。弱かった体も高校生になって体力がつき演劇部に在籍しました。2 年生のとき主役を張るもセリフが長くノイローゼになりましたが、友達のおかげで無事に公演を終わることができた経験があります。

その後、今のセンター試験にあたる「共通 1 次試験」元年(1979 年)に大学受験して進学、環境工学を学び 1989 年に卒業し大阪本社の食品メーカーに就職しました。8 年間勤め、U ターンして池田煖房工業株式会社に御世話になることになりました。食品メーカーから建築設備業界への転職は 30 歳の年齢もありましたが、あまりにも環境が変わり大変苦労しました。人生 2 度目のノイローゼにもなりましたが、家族と周りの人の励ましで 28 年務め現在に至っています。

2. 技術士を受験した訳

池田煖房工業株式会社で御世話になってから 26 年間、工事部で現場代理人として働いてきました。昨今「働き方改革」と言いますが、厳しい労働環境に

あります。資格受験も工事に必要な 1 級管工事施工管理技士は取得しても、その他は余裕がなくチャレンジできないのかもしれません。

私自身も食品メーカーで工場管理をしていた頃は仕事に必要な 1 級ボイラー技士、3 種冷凍機械責任者などを取りました。また、池田煖房に入社して最初の頃は資格給ほしさに空調衛生学会設備士や 1 級電気施工管理技士を取りました。技術士は難関中の難関とのことで直接工事に関係しないこともあり、「時間がない」を言い訳にして受験しませんでした。その気もありませんでした。ところが、2 年前に部署が変わり上司が受験を薦めてきました。郷に入れば郷に従えだと考え受験することに決めました。異動が 7 月だったので昨年(2018 年)6 月に申し込み、運よく 1 次試験に合格することができました。

3. これからの自分

自主的な受験ではなかった書き方になりましたが私のような年配であっても基礎科目に的を絞って勉強することにより合格できたことを会社の若い社員に周知しようと考えています。

また、人生 100 年時代です。高齢になっても知力と体力があれば社会参加して行くべき世の中となっています。先に書きましたが「働き方改革」では就業人口の減少が大きな問題となっています。統計上は 15 歳以上 64 歳以下ですが、現在の 75 歳は昔の 65 歳と同じと言います。生涯現役で自分を見つめて行くうえでも焦らずに勉強を続ければ良いと考えます。技術士に定年はありません。今回、2 次試験受験資格を得ましたので合格目指して自己研鑽に努めようと考えています。

そして、難しい 2 次試験に合格できたなら技術士会の仲間に入れていただき 100 歳まで技術士として社会貢献したいと考えています。